令和８年　　10 月　20 日（火）　　中央学校給食センター

【献立名】　　米粉パン　　牛乳　　じゃがいもとなすのミートソース焼き
ごぼうとちくわのサラダ　チンゲンサイのスープ　ぶどうゼリー



【ひと口メモ】

感謝して食べよう

（感謝の心）

みなさんは毎日給食を食べる前、食べた後に「いただきます」、「ごちそうさま」というあいさつをしていますね。

私たちが生きていくために、食べ物として、動物や植物の命をいただいています。給食の時間でも、さまざまな命に対して、感謝の気持ちをこめて「いただきます」のあいさつをしています。

「ごちそうさま」は、漢字で書くと走りまわるという意味になります。食事ができるまでに、漁師さん、農家の人、配達をする人、料理を作る人など、多くの人が、駆け回って食事を用意してくれたことへの感謝の思いが込められています。

私たちは、食べ物を食べることで、命をつないでいます。感謝の気持ちをこめて、「いただきます」、「ごちそうさま」のあいさつをしましょう。

令和８年　１０月　２０日（火）　　第二学校給食センター

（献立名）　ミルクパン　牛乳　オリーブサーモンのレモンバターソース
れんこんサラダ　豆腐とコーンのスープ



【ひと口メモ】

オリーブサーモンを味わって食べよう

（食文化）

香川県でサーモンの養殖が始まったのは２０１１年、東日本大震災がきっかけです。震災により、東北内陸部の稚魚生産者は出荷先を失いました。それを知った香川県の漁業関係者が被災地支援の意味もこめて、稚魚を購入したことがきっかけです。

その時は、ハーブを添加した飼料を与え、「讃岐さーもん」で出荷されていましたが、香川県ならではの特長により、他の県のサーモンと区別するために、オリーブ葉の粉末を添加した飼料を与え、「オリーブサーモン」と名前を変え、新たに販売が開始されました。

オリーブサーモンを味わっていただきましょう。

令和　8 年　10 月 20 日（火）　　飯山学校給食センター

【献立名】

米粉パン　牛乳　じゃがいもとなすのミートソース焼き

ごぼうとちくわのサラダ　チンゲンサイのスープ

ぶどうゼリー

≪今日の丸亀産の食材≫
なす、チンゲンサイ



【ひと口メモ】

感謝して食べよう

（感謝の心）

みなさんは、きちんと「いただきます」･「ごちそうさま」を言えていますか。食事のあいさつには、それぞれ意味があります。

私たちは、生き物の命をいただいています。そのため、ほかの生き物の命に感謝の気持ちをこめて「いただきます」といいます。

また、「ごちそうさま」の「ちそう」とは，食材を育てたり、調理したりと、駆け回っていただきありがとうございました、という意味が込められています。

あらためて、いろいろなものが食べられることに感謝し、心を込めてあいさつをしましょう。